

議会報告会 議員と語ろう！

(令和7年度・下半期事業)

- 開催日： 令和8年2月14日(土)
参加者： 合計 65名(市民43人、議員22人)
実施方法： 議場での全体会、テーマについてグループごとの分科会
内容： 第1部 令和8年度の予算審査に向けて
第2部 ”鉄道を軸にしたまちづくり”について

”鉄道を軸にしたまちづくり”について、議員と語りませんか

可見市議会では、次回の3月定例会（令和8年第1回定例会）で令和8年度予算案について審議します。今回、市民の皆さんのご意見をお聴きし、予算審議や今後の議会活動などに生かすための議会報告会（懇談会）を行います。気軽に議員とお話いただけますので、ぜひご参加ください。

日時：2月14日（土）14時～15時30分（受付13時30分～）

会場：市役所5階 議場・会議室

内容：第1部 予算決算の概要について

第2部 鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換

申込：申し込みは不要です。

当日13時50分までに会場へお越しください。

その他：・当日は市役所東口からお入りください。

・当日の様子を議会広報紙などで紹介させていただきます。

・報道機関の取材が入ることがあります。

座談会のような雰囲気、気軽にお話しいただけます。
ぜひお越しください！



過去の議会報告会の様子

第1部 「令和8年度の予算審査に向けて」（予算決算委員会）



開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	全員協議会室
参加者数	市民10人、議員4人 (計14人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>進行：野呂 記録：松尾 1グループ</p> <p>参加者は、現在、駅を日常的に使用しているという方は1名程度で、その他の方は、たまに、名古屋や岐阜、その他、駅前イベントに行くときに利用する。または、お子さんが利用する時に駅まで車で送って行く。 以前、名古屋へ通勤していた、あるいは学生時代には電車利用していたが、いまは車利用がメイン。</p> <p><u>質問 最寄駅に対する印象は？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・可児川駅は寂しい。以前は駅前にお店が以前はあったが今は無くなり、さびれた。 ・駐車場がなく不便。御嵩駅は無料駐車場があるので、御嵩駅まで行って乗車している。 ・名古屋駅への直通がなくなって、不便を感じる ・治安が悪い ・無人の駐輪場があるが、放置自転車がある。地域安全指導員が1年に一回片付ける ご自身は15台片づけたことがある ・乗車マナーが悪い高校生が一部いる ・可児駅、新可児駅には、マーノ、パン屋などがあり、学生やそれ以外にも利用者はある ・明智は駐車場もなく不便なので、新可児駅から乗車する。乗り換えも必要で不便。 <p><u>質問 駅に対する負の印象を改善するための、アイデアは？</u></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治安、特に夜間の治安対策として、駅周辺を街灯などで明るくしたり、防犯カメラの増設設置 ・可児駅には、交番の詰所があった方がよいと思う ・バス路線の充実化、バス路線と電車のスムーズな乗り継ぎダイヤに改善 ・可児駅を降りた周りの公園、河川の美化、魅力化 ・アーケードを作って、歩行者を増やせないか ・東濃実業など地元高校生とコラボ スイーツ列車をやってみてはどうか ・高市総理が可児にいらしたときに、8,000人収容できた。次なる集客イベント(アーティストなど)を。 ・JR、名鉄に市民がプレゼンする機会を作る。 ・御嵩駅、多治見駅で開催されるイベントに良く行くので、可児駅前で行われるイベントの開催をしてはどうか。同日開催など。 ・車利用している方でも利用できるスーパー、書店。 		

	<ul style="list-style-type: none">・レンタカー。電車できた人が利用できる。・工業団地の用事のある方に電車利用してもらえるように駅を統合して新たに作ってはどうか。・美濃加茂の美濃太田駅のようにシティホテルがあった方が良い・駅前にコンビニを誘致 <p><u>その他</u></p> <ul style="list-style-type: none">・可児駅ロータリーの道路幅が狭く路線バスだけで観光バスを停める余裕がない・ホテル橋が暗い
--	--

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

1グループ

松尾 和樹

開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	第一委員会室
参加者数	市民8人、議員3人 (計11人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>進行：澤野 伸 記録：酒向 さやか</p> <p>《現状の問題点，課題など》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・最寄り駅までが遠い。駅までの交通網が整っていない。 ・高齢者は駅までの交通手段がない。駅まで行けないため、電車に乗って外出しなくなる。 ・駅周辺に商業施設がないなど、電車に乗って外出する目的がない。 ・バス路線が電車と接続していない。バス路線が市役所を起点としているが並走区間がありもったいない。 ・車が主な移動手段となっていて、子どものころから電車に乗る習慣（きっかけ）がない。 ・企業誘致、工業団地の進出により車通勤が増え、電車で通勤する人口が減少。 <p>《活性化のためのアイデア》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各駅パークライドを推進。 ・介護モデル事業×鉄道利用促進 →鉄道を利用したりハビリテーション 駅前フレイルチェック～（乗車中）フレイル予防教室など ～駅周辺で買い物リハビリ～（乗車）介護予防教室 …高齢者の外出機会の増加による健康寿命の延伸，介護認定率の抑制，公共交通利用者の増加による地域活性化につながる。既存インフラを活用するため小さく検証してモデル構築をしていくことが可能。 ・駅周辺に公共施設も集約した商業施設を作る。 ・鉄道を活用した重層的支援体制整備事業 …駅、電車の場を高齢者、障がい者、子どもなどの集いの場に。 ・鉄道のエンタメ化→鉄道体験（運転席乗車や車両に名前を付ける権利など）をクラウドファンディングで売り出す。 …個人が出資できる仕組みがあれば財源確保につながる。 ・子どもの頃から電車に乗る文化を作る。子育て世代に電車で出かけるきっかけを作る。 		

- ・駅前マルシェの開催
→「子育て世代」「可児」と言えば岐阜ワールドローズガーデンのキッチンカーグランプリ。1日5000人が来場する。他にも「八百津ストリートフェスティバル」や「セラミックバレイクラフトキャンプ」など人が集まる催しはたくさんある。「可児に来たら楽しい」と思ってもらえる駅前に。駅前でオクトーバーフェストやクリスマスマーケット、カレーフェスタやアイス祭りなどのイベントを開催。スタンプラリーなどで周遊できるように。可児ウォーキングにつなげるのも良いかも。
- ・イベントだけではなく恒常的に利用が見込める仕組みが必要。
- ・駅にまちづくりをしたい方が集える場所を作る。
現地を見て「こういうのができたらいいよね」と意見交換ができる明るい場があるといい。
- ・駅まで行けるよう居住エリアのバス路線を充実させることが必要。
- ・無人駅の活用→駅舎に学習スペースや、図書スペースを設けるなど。
- ・名古屋までのダブルトラックを活かす。(名鉄・JR)
- ・まちづくり協議会が疲弊している。まちづくりについて自由に話し合える組織づくり(若者)。

《その他意見》

- ・名鉄に関するコストが市民に明確に伝わっていない。
- ・東濃地区はリニア新幹線の開通後の人口増が期待できる地域。交通網を充実させて住みやすいまちづくりを。
- ・東可児の住民にとって名鉄は乗る機会もなく、接点がないため目が向かない。
- ・西可児から広見まで「電車に乗って行こう」とはならない。
- ・広見に住んでいると、徒歩圏内に病院もスーパーもあるため困っていない。
- ・エリアによって困り感が違う。
- ・鉄道は利益に関係なく、市民目線では必要である。
- ・まずは今いる人に乗ってもらうことが大切。

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	第1委員会室
参加者数	市民7人、議員4人(計11人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>進行：山田 記録：天羽</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新可児駅⇔犬山駅間存続のためにも、新可児→明智→ローズガーデン(新設)をしてはどうか。 ・鉄道は、まちづくりに不可欠です。電車がある景観は良い。 ・鉄道は、通勤・通学にも不可欠である。 ・鉄道利用促進のため市民の健康意識の高さを利用すべき。 ・駅に行きたくなるようなプレミアム感が必要ではないか。 ・人と人の関係が希薄化し、自治会の存続が危ぶまれている。地域への関心や愛着をもってもらいたい。最寄り駅には宝がある。自治会の地域パワーを導入できる一貫したテーマができれば、再び自治会活動が盛り上がり、駅周辺地域が元気になると考える。 ・鉄道存続のため、駅前の魅力向上と車両の両面に工夫が必要である。駅へのコミュニティバスルート確保、特別感のあるブースや店舗スペースの確保、駅前へキッチンカーの配置、可児そだちなどを電車内で販売、電車両内に一部自転車搬入スペース設置など。これら実施のための基金財源案として、ふるさと納税の活用を検討されたい。 ・市の知名度が上がりつつある。可児市の明るい話題や駅周辺のお宝をコラボさせ、データ化しSNSで発信する。(可児駅・ふるさと川公園・可児川駅・鳩吹山・今渡駅・かぐや姫の散歩道・明智駅・歴史とワールドローズガーデンなど) ・車に乗らない元気な高齢者が多いまち可児だからこそ、駅周辺や交通手段それぞれに魂を入れて予算審議して欲しい。 ・新可児駅⇔御嵩駅間 存続については、賛成だが、西可児駅が無人になった。またワンマン運行になった。運行経費補助金3000万円について1円も無駄にしないよう意識づけのため、昼間の電灯消灯など常識的な節約や車両編成の見直しについて企業努力を促すべきである。 		

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

2-Bグループ

天羽 良明

開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	第2委員会室
参加者数	市民10人、議員4人 (計14人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>進行：伊藤壽 記録：前川一平</p> <p>【可児駅活性化策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ミュースカイ（新可児行き）夕方の運行の復活 ・観光客向けPRとして駅前に 明智光秀 像などの設置 ・鉄道路線間（中山道など）を歩くイベントの開催 <p>【西可児駅活性化策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療大学へのアクセス改善（現在はほとんどが犬山からバス通学） ・やすらぎの森（観光スポット）への観光PR、鉄道からのアクセスPR ・駐輪場スペースの半分を活用し人が集まる施設の設置 <p>【鉄道全体の活性化策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNS をフル活用する <p>① 駅から5分圏内を 街ぶら できるスポットのPRとSNS配信 例：犬山城下町</p> <p>② 駅周辺にSNS映えするスポットづくり</p> <p>③ ユーチューバーに配信してもらえるイベントの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクワクするイベントの開催 <p>① 代別に求めるものが違う。山城を求める人ばかりではない。</p> <p>② 単発開催ではなく、通年あるものが良い</p> <p>③ 駅前マルシェ、駅前キッチンカーの開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・通勤利用、通学利用 方向性をはっきりと分けた運行をする ・駅周辺すべてに、子供と老人が集まる交流施設の設置、高校生世代の居場所の設置。 ・各駅共通で 切符を買ったその先（駅構内や電車内）でしか見られない見どころを作る。 ・興味のない人、関係ないと感じている人からは意見ではなく。興味がある。現在よく利用している意見交流会の設置（活性協議会など） ・久々利方面から電車へのアクセスが悪い（電話で予約バスの周知不足の可能性） 		

【所管】

3グループでは、子育て中の女性から高齢者、普段電車を利用されている方から一度も利用したことがない方まで、幅広い皆様にご参加いただき様々な話がお聞きできました。実際利用されない方の多くは利便性であることや、利用を活性させるには、それぞれの地域の実情や、年代に合わせた取り組みが重要であること。また今後も多くの方のご意見集約の必要性を感じた交換会となりました。

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

3グループ 前川 一平

開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	小会議室
参加者数	市民 8人、議員 4人 (計 12人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>進行：板津博之 記録：川合敏己</p> <ul style="list-style-type: none"> ●今のままでは電車に乗る人は減っていき、増やす事は難しいので、住民の意識を変えていくことが必要である。有識者からアドバイスを受けたりして鉄道があることの効用(メリット等)を知ることが大切である。 ●竹鼻線など、鉄道の存廃について課題を有する近隣市町との情報交換をするべきである。 ●昔に比べて路線バスが少なく駅までの足が無いため、名鉄を利用しづらくなった。鉄道利用の促進を考えるなら、その点を充実させるべきである。 ●美濃加茂のあい愛バスを可児市の駅に乗り入れるなど、美濃加茂市民が鵜沼からだけでなく可児市の駅から名古屋へ行けるようにしてはどうか。鉄道利用促進については、近隣市町を交えて話を展開させることが望ましい。 ●人が集まり循環できる仕組みを広域で考えてはどうか。例えば銚子電鉄のお化け列車など鉄道路線を使って遊ぶことを考え、併せて近隣市町のおすすめスポットを集約して魅力的なPRをするなど、鉄道の利用客の運賃増加だけでなく、地域にもお金が落ちる仕組みづくりが大切である。 ●リニアの開通が近づいているので、この機を利用して鉄道事業者に太多線の複線化を、市長や議員が気概を持って伝えてほしい。 		

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

開催日時	令和8年2月14日(土) 午後2時30分～3時20分	開催 会場	
全体の 参加者数	市民43人、議員19人(計62人)		
実施内容	第2部 テーマ「鉄道を軸にしたまちづくりに関する意見交換」		
質疑および 主な意見等	<p>〈総括〉</p> <p>今回は、意見交換のテーマを「鉄道を軸にしたまちづくり」として、存廃が議論されている名鉄広見線(新可児～御嵩間)の近隣住民のみならず、市内各地区から多くの方に参加いただき、様々な意見を頂戴することが出来た。</p> <p>少子高齢化に伴い、通勤通学での鉄道利用者が減少しており、鉄道運行に不便を感じている方や、以前のような駅前の賑わいがなくなったと感じている方が多く、駅を含むバス路線の増便やバスと鉄道の接続を良くするなどの公共交通全般での利便性向上や、駅周辺に商業施設だけでなく、医療機関や多世代交流施設などの誘致による賑わい創出に関して意見が出された。</p> <p>また、駅周辺の治安確保の点から、街灯や防犯カメラを増設してはとの意見のほか、市外から誘客のために地元高校とのコラボ列車運行など話題性のあるイベントを継続的に開催してはとのアイデアもいただいた。</p> <p>議会では令和8年度予算編成に向けた提言の一つに、公共交通に関して鉄道の利用促進事業や、駅周辺の賑わい創出のための予算確保を挙げている。</p> <p>今回いただいた意見を令和8年度予算審議に生かすことはもちろんのこと、関係所管の委員会にて中長期的調査研究に反映させていきたい。</p>		

令和8年2月14日

可児市議会議長 様

可児市議会報告会開催要領の規定により提出します。

広報部会長 高木 将延

R8.2.14 市民と議員の懇談会 アンケートまとめ

(参加者市民 43 人中 35 人提出)

問1 本日の意見交換は良かったですか

①良かった 29 件、 ②良くなかった 1 件、 ③どちらともいえない 5 件

【良かった】(抜粋)

- ・様々な地区や世代の方の意見が聞けて良かったし、考えの幅が広がった。
- ・こういう機会があることは賛成。
- ・市議会の存在をより身近な物にするのに効果有。
- ・可児市議が鉄道を軸とした街づくりに取り組んでいることがわかった。更に沢山の意見をまとめて実現できることを希望する。
- ・日頃から思っている意見を議員に直接伝えることができた。

【どちらともいえない】

- ・西可児と東可児の住人では名鉄への思いが違う。

問2 時間の長さは

①長かった 3 件、 ②ちょうど良かった 23 件、 ③短かった 9 件

【長かった】(抜粋)

- ・発言するのに十分な時間があつた。

【ちょうど良かった】(抜粋)

- ・短くもなくテキパキと進んでいてよかった。
- ・長いとダラダラしたり、愚痴になるのでちょうど良かった。

【短かった】(抜粋)

- ・グループによる意見交換は時間が足りなかった(1時間あれば)。
- ・発表が熱のこもった意見があつた。

本日の内容や可見市議会へのご意見

- ・報告会の目的を明確にちゃんと説明すべき。
- ・第1部で予算についての説明があったが、令和8年度予算編成(3月議会)に間に合わせるには遅い。
- ・一つのテーマを取り上げ、多面的に論じることは有意義であると思う。
- ・第2部のテーマが非常に大雑把なテーマである。
- ・西可見、広見、東可見の地域でグループ分けが良かったと思う。
- ・鉄道がテーマだったので、高校生等の若い方に参加してもらえたら良かった。
- ・会場ごとに違うテーマで自分の興味のある意見交換ができると良いと思う。
- ・議員側の見解等を設けてもらえると「語ろう会」の趣旨に沿うのではないか。
- ・市民の意見を聞く会であった為だが、議員相互の意見も聞きたかった。
- ・意見についてまとめていくのと合わせて検証もお願いしたい。
- ・初めての参加だったが、まかせきりの議会ではなく市民意見を聞く議会を感じた。
- ・意見を言える場がなかったのが、ありがたい機会だった。
- ・子どもでも意見が言えれば良かった。
- ・事前に意見を集める、1人あたりの時間を決める等工夫ができると議論が深まるのでは。
- ・意見交流の場が作れるなら、いろんな職種(介護の専門職、SNS 部門、若者、子育て世代、外国人の方等)という面でも人選するとよいと思う。
- ・議員も目標管理制度を作り行動してほしい。
- ・「議会のトビラ」以降、目新しいものが見受けられない。
- ・駅の利用者をふやすのはむつかしい。駅利用(駅前)が増えても乗車は増えない。
- ・犬山～可見間、可見～御嵩間の問題は別である。
- ・鉄道コスト、期間の話を市民に伝えてほしい。
- ・駅周辺の再開発、主要駅から観光バスに乗れるように考えてほしい。
- ・ダイヤで本数の削減や利便性の低下が生じることがあれば声を上げてもらいたい。
- ・今後も鉄道の活用に関する議論や取組を応援しています。
- ・スイーツ列車やライブ列車を運行したら楽しいと思う。
- ・リニアを軸にした都市計画が必須。
- ・活性化するには商工会の協力が必要
- ・議員各人が日々の活動の中で市民の意見を集約すべきではないか。
- ・やったらいいだろうという感があった。
- ・都市部と異なり鉄道が当たり前で存続する状況ではなくなっているため、鉄道を積極的に活用しようとしている姿勢を示した方がいい。
- ・議員と語ろうというより議員に話そうといった感覚で終わった。